



NPO PTPL “ともいき” 便り No.86

平成 27 年 (2015 年) 10 月 24 日発行

■霜降 10 月 24 日から 11 月 7 日までの節気

「霜降」の節気に入りました。露が冷気で凍って霜となり、動物たちは冬ごもりの支度に忙しいころです。野山は紅葉がすすみ、紅葉ニュースが気になります。我が家のまわりも、次第に桜や楓の葉が色を変え始めました。イチョウはのんびりしていて、銀杏はぽとぽと落としてくれるのですが、まだ緑色の葉のほうが多いです。みなさまのお住まいのところは、いかがですか。

この時季、散歩をしているとすぐにどんぐりを拾ってしまいます。スダジイは、小さくて帽子の中にすっぽり入っています。マテバシイはずっとスマートでかっこいいです。クヌギはもじゃもじゃ帽子をかぶって、まんまる。かわいいです。カシワももじゃもじゃ帽子ですが、こちらは赤くてきれいです。毎年、個性的などんぐりはこどもたちに人気です。たくさん拾って、コマにしたり、人形にしたり、おままごとにつかったり。自然からの贈り物です。

25日は十三夜です。中秋の名月は中国から伝わった行事ですが、十三夜のお月見は、日本に古くからあった行事だそうです。中秋の名月に対して、「後の月」と呼ばれています。十五夜はほぼ満月ですが、十三夜の月はそれより二日前の月ですから、少し欠けています。日本人は完璧ではなく、未完成なところに美しさを感じたのでしょうか。「ともいき暦」で十三夜の映像を見ることができます。本物を見過ごしてしまっても大丈夫。ぜひご覧ください。
(<http://www.tomoiki.tv/mangetu/movie/?5>)

31日はハロウィンです。最近、とくに盛んになっているように思います。ハロウィンは新年を迎える前に悪霊を追い払った古代ケルトの祭りです。魔女の黒とかぼちゃのオレンジが、ハロウィンカラーです。仮装した子どもたちが、

「トリック オワ トリート」といいながら家々を回って、お菓子をもらいます。毎年、私の町の商店街で「ハッピーハロウィン」のイベントをします。かぼちゃマークが貼ってある店に、魔女やらお化けやらに扮した子どもたちが行き、大声で例の決まり文句を唱えると、お菓子の入った袋をもらえるのです。子どもだけじゃありません。大人や犬まで仮装するものだから、もう奇妙な人たちで商店街は大騒ぎ。400枚のチケットはすぐになくなってしまふほどの人気です。孫の8歳男子はスターウォーズのヨーダに、5歳女子は魔女に変身するのだそうです。そういえば、和菓子屋さんに、ハロウィンのおばけや魔女、かぼちゃの和菓子が並んでいました。「初紅葉」という名前のお饅頭の隣に。なんか面白いです。

10月から始まったNHK朝の連続テレビ小説「あさがきた」をご覧になっている方も多いと思いますが、タイトル画を描いている「藤枝リュウジ」さんは、私たちのNPOから出版した絵本「タピラス村のなかまたち～タピーロとタピーラ～」の絵を描いてくださった方です。（文は朝倉勇 すとうあさえ。あすなろ出版 2010）ぜひ、絵本もご覧になってみてください。



また、私がパーソナリティを務めさせていただいているFMラジオ「サードプレイス すとうあさえのともいき暦」も、聴いていただけたら嬉しいです。毎月第三、第四水曜日。朝5：00から30分。東京と周辺の県には流れないのが残念なんですけど。清明の節気から始まって、24節気ごとに、季節の話題をお話しています。マイクの前に座ると脈がはやくなるし、滑舌は悪いしで、毎回必死ですが、「ともいき暦」を多くの方に知っていただこうとがんばっています。

では、みなさま。日に日に寒くなっていきます。くれぐれも、ご自愛くださいますように。

すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

■ ともいき・ともうみ・ともさち雑感彼是

あなたの知らないワンダーランド・登山する桜、下山する紅葉・黄葉の国、日本。

山の国・日本では桜は麓から咲き始め、中腹へ山頂へと登山するかのように登りながら咲いていきます。自然のうつろいを移すように、山の景観を微妙に変えながら見せてくれます。桜、なんと優雅な心ある振る舞いでしょう。

桜におとらず心をそそるのが紅葉と黄葉です。紅葉と黄葉は、桜の反対を演じる「秋の芸術樹」といえるでしょう。寒気が次第に日本列島を訪れると、敏感な樹々たちは、そのうつろいを見事な紅と黄の色彩に染めていきます。絵具では出すことのできない微妙で独特な美しい色。それが山頂から始まり、次第に下山して里に至ります。春は登山、秋は下山。何か人生の象徴にも思える、日本の自然のワザを感じられないではられませんね。日本人は、こうした自然の匠と愛に心を打たれ、感謝して暮らしています。

知ってうれしい「ワンダーランド、日本。」



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■事務局だより

●本文でも触れてますように、4月よりNPO PTPL理事のすとうあさえさんが進行役の『すとうあさえのともいき暦』（全国32局ネット）も半年が過ぎました。ジャパンエフエムネットワークという北海道から沖縄まで結ぶFMラジオの全国ネットワーク局でオンエアされています。毎月第3週、4週 水曜日午前5:30から30分（一部地域25分）の放送です。朝早い番組ですが、是非、お聴き下さい。なお、首都圏ならびに大阪圏の一部ではオンエアされませんので、ご了承ください。

●秋果（しゅうか）・・・秋に熟する果物の意。（広辞苑より）

秋果は秋の季語でもあり、実りの秋を迎えると果物屋の店先に果物の山が積まれ華やかになります。秋果の言葉には、そんな秋の充実感が込められています。

これら果物を含めて古くは菓子と言っていたようで、『杜貞漫稿』の菓子の項には、「古は桃柿梨栗柑子橘の類の凡て菓実を菓子と云事勿論也。」

今世は右の菓実の類を京坂にて和訓を以ってくだものと云、江戸にては水くわしと云也」と出てきます。

旬の食べ物は本当に美味しいですね。お菓子の旬、美味しい秋果を沢山食べて、実りの秋を実感してみてください。

●会員募集のご案内

NPO活動を推進していくためには、多くの皆さま方のご支援・ご協力が不可欠です。

NPO PTPLでは、常時、個人会員と法人会員を募集しています。この便りをお読みの方で、ご本人またはお知り合いの方々にご案内いただければ幸いです。詳しくは下記まで、メールまたはお電話・FAXにてお尋ねください。

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階

電話：03-6205-7503 FAX：03-6205-7504

Email：info@ptpl.or.jp